

## 【市政懇談会 質疑応答】 愛国東会館（平成 25 年 8 月 29 日（木） 18:30）

### 【参加者 A】

駅周辺の事業はどういう状況になっていますか。

### 【市長】

釧路駅周辺事業については、昭和 40 年代から釧路駅を高架にしてはどうかという話がありましたが、平成 19 年に商工会議所が中心となって委員会を作って、駅高架化について 2 つの案が示されました。市は、いずれの案も財政状況等の問題から選ぶことができないという状況でした。それが、新聞等で凍結と表現されたところでございます。

現在、駅周辺事業について検討していくとお話しをしているのは、防災上の観点からです。釧路市は 12 万 5 千人の方が避難しなくてはならないという中で、避難ビルを確保する段階で実際に大楽毛や星が浦など、避難困難地域として指定させていただいています。ハザードマップはそこに住んでいる方を対象にして進めているものであるため、日中であれば車も動いていますし、経済活動が行われていますので、これらの対応が必要となってきます。避難路としての位置づけの道路がどうしても必要になると思います。その場合、鉄道で分断されているというのは、避難が困難であるという実態であります。ただ、現在は財政健全化に向けての集中取組期間の当初の 5 年間の今年が 3 年目です。この取組期間のうちに防災の観点を含めた、減災の観点を含めた駅周辺の在り方というものをしっかりと検討し、取組期間が終わるまでに一定の方向性を示していこうと情報収集しながら進めている状況です。

### 【参加者 B】

安心に暮らせるということに関連して質問させていただきます。近くにアセツリ川があり、津波があった際に釧路川からの溯上が考えられると心配しています。また、東日本大震災の際、水面貯木場から木が 30 本以上、流れてきました。ここの海拔は 2.4 メートルありますが、ものすごい高さの津波が来て、その流れ出た木が津波に乗ってこちらにやってきましたら、ものすごい破壊力を持つのではないかと思います。そこで、アセツリ川に対する市の考え方、たとえば津波が来ないように水門を作るなどの考え方があるのか、質問します。

また、水面貯木場については、廃止にするということになっているようですが、現在、スプリンクラーで水をかけることで、水面貯木場と同じ役割を果たすことができるかという実験が行われています。スプリンクラーでやっても同じ条件になるということになれば、想像ですが、水面貯木場を埋め立てた上やその近くにラワン材を置くということになったら、万が一、東日本大震災のような地震が来て、10 メートル近くの津波が来たら、陸上にあるラワン材が津波と同じように考えて、このアセツリ川に来るということも無き

にしも非ずだと思えます。今の実験が成功した場合においても、水面貯木場のところに木材を置かないでほしいと願っています。

### 【市長】

貯木場については、そのまま木材を置くということはしない方向で検討しています。お話のありましたような危険性があるということも含めて、廃止を考えています。現在は2年間でどうするのか、検討しておりますが、埋め立てた場合でもそのまま置くことは考えておりません。

### 【都市建設部長】

アセツリ川は北海道の管理河川となっております。東日本大震災の時には樋門を閉めるということだったのですが、門を閉めるのは手動のため、人的被害が出る可能性があるということで、閉めるのをやめた、という話を聞いております。北海道では、樋門の開閉の自動化を進めているようですので、整備の状況を確認してみたいと思えます。

### 【参加者B】

街路灯は各町内会で維持運営していますが、費用は市が8割、町内会が2割で、町内会は会費から払っています。全市の町内会加入率は50パーセントを切っています。

私の町内会は加入率80パーセントですが、残りの20パーセントはメリットを受けているのに、そのメリットに対する代価を払っていない状況です。

街路灯については、市民全部が利益を受けるわけですから、市民税全体で対応する等、すべての人が負担をするという公平性を保つことはできないかと考えております。

また、町内会では、補助金の申請や町内会の事務も煩雑で役員の引き受け手がいなくなり、将来的には町内会自体がなくなってしまうということも考えられます。そうすると街路灯はどうなるのか、と不安に感じ、北電に聞いたところ、町内会がなくなっても、その地域の誰かが中心となって電気代を集めていただくこととなります、との話でした。

町内会の役員もやらない人が街路灯のお金も集めるわけがないと思えます。そういう将来的な展望を見ても、街路灯のお金は、等しく市民から徴収するようにした方がいいのではないかと思います。町内会を解散せざるを得ないという時のデメリットを考えたら、市でもそういう考えも持っていただきたいと思えます。私は個人的にそれが一番いいのではないかと思います。

### 【市長】

街路灯につきましては、町内会の加入率が低い中で、大変ご苦勞をおかけしております。しかしながら、これまで街路灯は町内会でどこに設置するかを地域の中で決定しながら進めてきております。統一的な基準もなく、地

域に即した形で進め、市としても補助を行ってきたところです。行財政改革プランの中で、街路灯については、2割の負担をいただきながら、財政に協力をさせていただきたいということで現在の形になったと受け止めております。

町内会に加入しないで、メリットだけを受けている方がいるということに対しては、「町内会に入る」ということをいかにしっかり意識改革させていくかということ、これまでも務めてきましたが、今後もしっかり取り組んで行きたいと考えています。10年、20年かけて壊れてきたものをやり直すには、その倍の年数がかかるといわれていますから、40年かかろうが50年かかろうが、さまざまなことを検討しながら意識の醸成を図っていきたいと思っています。

### 【参加者C】

町内会の加入は任意です。難しいとは思いますが、市で条例化できないものか、と考えます。

次に豊川町に2つ公園があります。「なかよし公園」はかなり木が繁茂しており、緑に恵まれた公園ということで皆さん喜んでおります。しかし、樹木の中に老木が2本あり、茂りすぎて日当たりが悪くなっており、切ってもらえないのかと近所の方から要望されております。市で樹木の定期的な管理など行って欲しいと思っています。

### 【市長】

町内会の加入の条例化、義務化につきましては、現行の法律で義務化できない状況です。以前、山形から公立大学に来た学生さんが、「山形から出るときに親に「町内会に入れ」と言われたから入っている」と話をしていました。

加入者を増やすかということは常日頃から考えておりますが、道路の舗装でも町内会を通して整備するという手法もっております。自助・共助・公助の共助の部分です。自助、ひとりでやることには限界があります。公助、これも市がやることですから限界があります。自助も公助も、共助をどうやって進めていくのか、によって安心安全に差がつきます。

この共助の中心が間違いなく町内会だと思っていますので、これからもいろいろな手法で加入促進に努めていきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。

### 【都市整備部長】

日頃から、町内会の皆さんに協力をいただきながら、連携して進めております。今後ともよろしくお願ひします。

現在、釧路地域には249の公園があります。町内会の皆さんのご意見等を聞きながら、年に2回剪定や草刈を行っているところです。しかしながら、お話にあった通り、植えた年はバラバラであり、年数が経った樹木は枯れてきているものもありますので、具体的な場所を見ながら、専門のものに調査

させたいと思っていますので、よろしくお願いします。

それと、道路については、今、町内会枠というもので整備を進めているところであります。市内に 900 km を超える道路がありまして、その 35 パーセントが簡易舗装です。春先になると凸凹になってしまうところの路盤の改良を、通常より浅く掘って、対応しているものです。町内会枠での整備については、平成 24 年度には 39 の町内会から 77 路線の要望がありました。一度に全部をやるというのは、非常に難しいのですが、それぞれ町内会、連町の皆さんに協力をいただきながら、5 路線ほどやってきました。平成 25 年度は、国の補正がつきましたので、当初予算で 6 路線、補正予算で 8 路線、合わせて 14 路線の整備を行っていくところです。今後も除雪も含めて、道路行政、町内会の皆さんと連携を取りながら、少しでも良い街にしたいという意気込みで頑張っていきます。

### 【参加者 D】

公園のトイレの件について質問します。水洗化されていないトイレが何カ所かあるかと思いますが、将来的にこれらは撤去されるのか、それとも水洗化される予定があるのか教えてください。

### 【市長】

基本的に公園のトイレの中で、水洗化されていないトイレで使用を止めていたものの撤去は完了しました。今、釧路に公園が 249 ありますが、長寿命化を行っていく公園が 66 カ所あるということで報告しております。その公園については、遊具やさまざまな施設も残しながら、継続していこうと計画しています。それ以外のものは、遊具等を残すのかどうかも含め、地域の方と相談しながら検討していく予定です。

### 【都市整備部長】

トイレを含めた遊具を残す公園、そのまま維持管理していく公園というようにわけて管理していく予定ですので、水洗化していないトイレは、そのままということになる予定です。

### 【参加者 D】

水洗化していないトイレは、将来的に撤去していくことになるのでしょうか。

### 【都市整備部長】

市内の中で核となる 66 カ所の公園を選定させていただきまして、それ以外のトイレは、維持管理が不可能になれば撤去していくことになると考えています。

### 【参加者 E】

公園の新規構想はあるのでしょうか。愛国東 1 丁目から 4 丁目にかけて一つも公園がありません。子どもたちは道路で遊んでいます。かなり危険な状態でもあるということで、近くにある公園といっても相当離れたところに行かなくてはなりません。1 丁目、2 丁目のあたりに設けられないものか、教えてください。

### 【市長】

基本的にこれ以上、公園が増えていくことにはならない状況です。都市計画の中で、これだけの街の中にどれだけの公園が必要か、ということで考えて公園を整備してきました。釧路市は、人口 25 万人を想定して整備を進めてきました。実態は、18 万 2 千人ということで、人口 25 万人に対応した公園があるわけですから、これから新たな公園を造ることは厳しい状況です。

市では、子どもが遊んだり、遊具があったり、トイレがあったり、と必要な拠点性のある公園を 20 年間の中で 66 カ所、しっかりと対応していこうということで長寿命化計画を進めています。現実的に新たな公園用地を確保しながら進めていくのは困難な状況です。

### 【参加者 F】

中心街に行くときに、バスを降りて末広の方に歩いていくと、道路に雑草が多いと思います。町並みはきれいですが、一つ奥に入ると空き店舗も多く、雑草もあって、観光のマイナスポイントになると感じます。

### 【都市整備部長】

道路も植樹柵、街路柵も含めて定期的に清掃等はしておりますが、空き店舗になっているところは、敷地内を含めてあくまでも所有者の責任において管理しなければなりません。年に 1 回ですが、道の日には、国、道と協力して末広街のごみひろい等の清掃はしておりますが、敷地内になると手を付けられない状況です。

### 【市長】

個人の所有地には立ち入ることはできません。道路の清掃もやはり財政的なことで回数が減っています。そうした場所も、町内会や商店街の皆さんと協力し合って、清掃等ができれば良いと思っております。道路に〇〇商店街が管理しています、などと看板を立ててもいいのか、とも思います。公園の管理費もかなりの額になっています。それで里親制度で、町内会で管理してもらうということも進めていく、などの形もとりながらきれいな街となるようにしていきたいと思っておりますので、ご協力よろしく申し上げます。

### 【参加者G】

愛国地域には子供が増えています、遊び場がなく、いつも道路で遊んでいます。光陽児童館の公園は、砂場に犬がフンをしているので汚くて行けません、とお母さんたちに言われました。私は忙しくて行っていませんが、ぜひ一度見て、調べてほしい。

あわせて、除雪についてはもう少しきれいにやってほしいと思います。市からきちんと指導してほしい。

### 【市長】

公園は、現行の状況から拡大していきませんが、子どもの環境を整えることは大人の責任だと思っていますので、その点はどう進めていくのかということは、ぜひ相談させていただきたいと思います。まずは、状況を見させていただいて、町内会の会長さんとも相談させてください。

公園の犬のフンとなると、これはモラルの問題です。現状として、どうなっているのかを、確認した上で対応を考えていきたいと思っています。

除雪の仕方ですが、事業者の方は皆さん一生懸命頑張っています。先ほどの話にもありましたとおり、簡易舗装が35パーセントあるなかで除雪が入る場合には、凸凹などの道路では非常に困難な状況にありますので、このような話も伝えながら、協力して雪道の安全確保に努めてまいりたいと思います。

### 【参加者G】

釧路の観光の中心、幣舞橋、それと四季の像は非常に綺麗だと思いますが、幣舞橋のたもと辺りの花の手入れができていません。せっかくの幣舞橋、四季の像、そういう近くで花を植えたまでは良いのですが、手入れをちゃんとしないとイケないと思います。

### 【市長】

観光につきましても、どうやって普段から進めていくのが大事だと思っています。幣舞橋といっても、欄干のところにある花はあえて残しておくこともあり、いろいろな気の配り方もあると思います。これからのまちづくりにつながる課題もあると思いますので、いろいろなことを発信してまいりたいと思います。

本日は誠にありがとうございました。さまざまなご質問をいただき、ありがとうございます。今日の質問の中でいただいた課題については、しっかり確認して、皆さんに報告していきたいと思っています。行政を進めていく中でも皆さんとのキャッチボールは大事だと思っていますので、こういうやり取りをしながら進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。